

「子ども部会」令和2年度後期活動報告について

1 開催日時

第16回子ども部会	令和2年10月 1日 (木)
第17回子ども部会	令和3年 1月 8日 (金)

2 部会員

団体等名	氏名
社会福祉法人 ひかりの家	野々山 貴 (部会長)
医療法人 成精会	佐々木 広香
刈谷特別支援学校PTA	福田 朋子
安城特別支援学校地区別懇談会刈谷交流会	矢田 初枝
らっこちゃん親の会	宮田 志保子
刈谷児童相談センター	渡邊 一史
愛知県立安城特別支援学校	説田 智洋
刈谷市立刈谷特別支援学校	榊原 美喜子
子育て支援課	磯村 典弘
学校教育課	濱口 留美
刈谷市社会福祉協議会	日沖 靖子

3 報告事項

(1) 第16回子ども部会 (令和2年10月1日開催)

令和2年10月1日に開催されました第16回子ども部会では、以下3点について検討を行った。

ア 福祉と教育の連携体制について

内容を刷新した「わたし手帳」に関して、その変更内容について説明を行い、利用機会の確認や、各課における配布状況及び使用感について情報共有を行った。更なる普及に向けた課題等についても委員で意見交換を行った。

イ 刈谷市における地域課題について

以前開催された自立支援協議会で抽出された刈谷市における地域課題をもとに、その対応方法、解決方法や新たな課題の有無について、意見交換を行なった。

ウ 医療的ケア児の支援体制の整備について

令和2年度より市で開始された、医療的ケアが必要な児童が通学する学校等に訪問看護事業者が訪問し、親に代わって医療的ケアを実施する「医療的ケア児学校等訪問看護事業」の事業概要の説明を行った。併せて、医療的ケア児の対応に関して、関係各所との調整を図る役割である、医療的ケア児コーディネーターの説明を実施した。

(2) 第17回子ども部会（令和3年1月8日開催）

令和3年1月8日に開催されました第17回子ども部会では、地域課題について引き続き検討を実施した。

ア 刈谷市における地域課題について

前回に引き続き、委員を3グループに分けたうえで、グループワークの形式で自由に意見交換を行った。3つのテーマを事務局より提起し、それについて議論し、発表する形で情報共有した。1つ目は、「個別ケースでの困りごと・大変だったこと」について、2つめは「地域の課題」について、3つ目は「わが街の強み」についての議論を行った。これらの3つのテーマで話し合い、全員で共有をした後に、「目標とする地域の在り方」とそれに向けた「これからはじめていくこと」を整理して部会員で共有を行った。

4 部会での議論を通じて抽出された今後の検討課題

(1) 保護者支援の充実について

- ・必要な家族支援の検討
- ・ライフステージにおける課題と、その支援方法の検討

(2) 地域とのつながりについて

- ・親子ともに安心して暮らせる地域とはどんな地域なのか、その地域を作るためには何が必要で、部会として何ができるかを検討する。